

かげろう

浮れ熱に埋もれてく 真昼の星
夕立の傘も全部 どこかに置き忘れ
想いはそっと 高い空一人遊ぶ
そう君に言葉にして 伝えられないまま

果たせぬ約束 蝸が鳴いて
色付く木々が 終りを告げてた

いつまでも消えない 夏のかげろう
この胸 焦がし続けて行く
無くしてしまった 日々だけが
美しく萌える

懐かしさが蘇る 潮の香り
汗ばんだ肌は誰を 求めているのだろう

逸れたカモメが 寂しいと泣いて
花火と共に 闇に堕ちて行く

触れ合って確かめ合った事も
焼け付く 砂浜の痛みも
夢から目覚めた 後のように
心で燻る

いつかまた何処かで 会えるのかな
遠くへ響くように ささやく
君との季節は変わらずに
僕を支えてる

いつまでも消えない 夏のかげろう
この胸 焦がし続けて行く
無くしてしまった あの日々が
美しく萌える



Produce by Singne / Lyric&Music by Singne / All Play&Program by Singne
Mix&Mastering by Hi SOUND / Design by Singne / Photo by KamenWriter
Watertainment All Rights Reserved.

※画像含む音源の無断販売、二次利用は著作権法で禁じられています。

<https://www.singne.net/>